

周南地区衛生施設組合  
新斎場整備運営事業

落札者決定基準

令和3年4月9日

周南地区衛生施設組合

## 目次

第1 本書の位置付け .....	1
第2 落札者決定の手順 .....	2
1 参加資格審査 .....	3
2 基礎審査 .....	3
3 加点審査 .....	3
4 開札 .....	8
5 総合評価点の算定 .....	8
第3 落札者の決定 .....	8

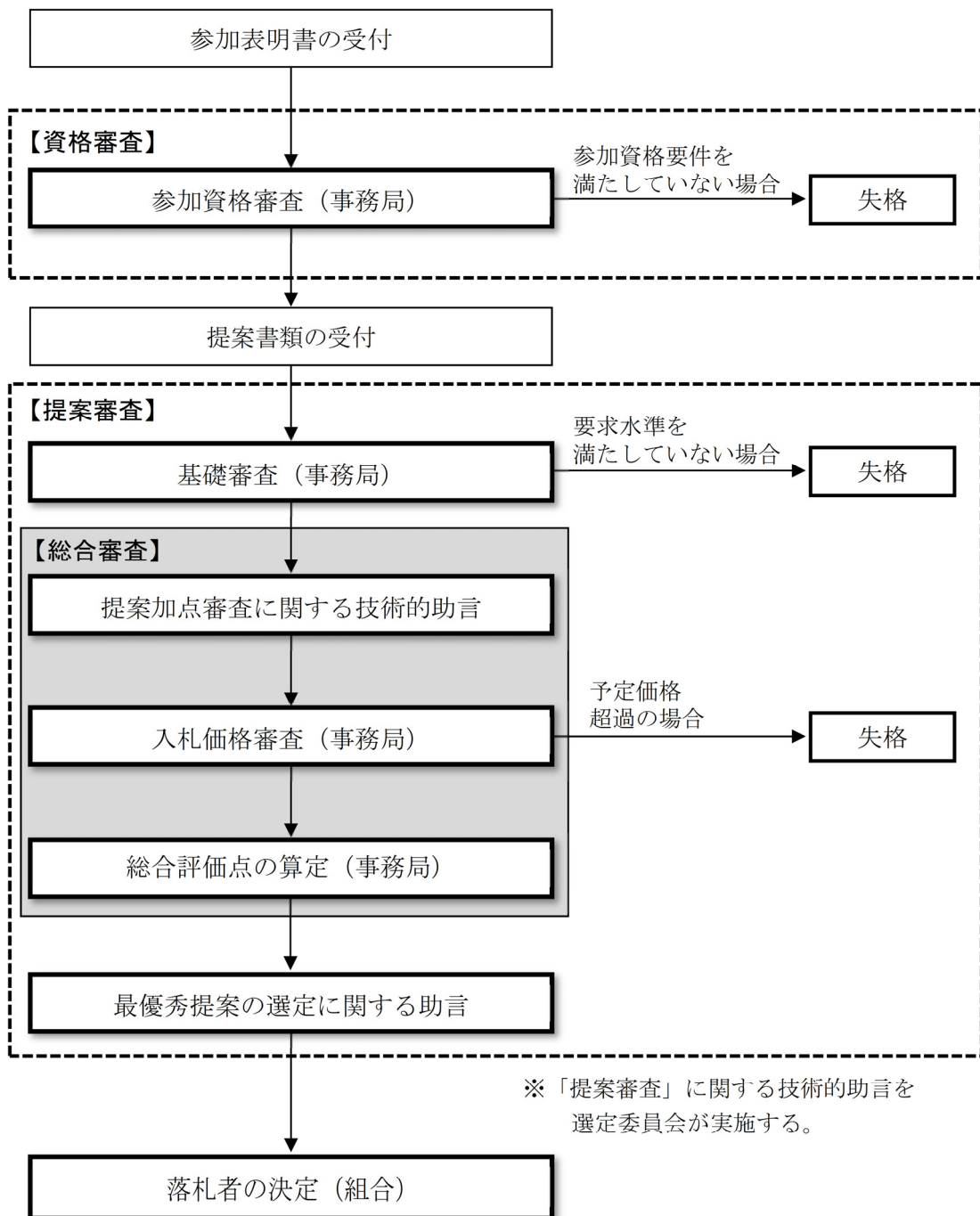
## 第1 本書の位置付け

周南地区衛生施設組合（以下「組合」という。）が周南地区衛生施設組合新斎場整備運営事業（以下「本事業」という。）を実施する民間事業者（以下「事業者」という。）を募集及び選定するに当たり、入札参加者を対象に公表する入札説明書と一体のものである。

また、本書は、事業者選定に当たって、入札参加者のうち最も優れた提案を行った者を客観的に評価し選定するための方法、基準等を示すものである。

## 第2 落札者決定の手順

本事業を実施する事業者は、本施設の設計、建設及び運営を通じて、効率的・効果的かつ安定的・継続的なサービスの提供が求められる。したがって、事業者の選定に当っては、入札価格のほか、事業者の有する高度な能力やノウハウ等の入札価格以外の要素を加えて総合的に評価し落札者を決定する「総合評価一般競争入札方式」を採用する。落札者決定の手順は、次に示すとおりである。



## 1 参加資格審査

組合は、入札参加者から提出された参加資格審査申請書類により、入札説明書に記載した入札参加者が満たすべき参加資格要件の具備を確認する。確認の結果は、入札参加者の代表企業に対し通知する。なお、参加資格要件の具備が確認できない場合は失格とする。

## 2 基礎審査

組合は、入札参加者から提出された入札提案書類が本書に示す基礎審査項目を満たしているか否かを審査する。確認の結果は、入札参加者の代表企業に対し通知する。

基礎審査項目について、1項目でも満たさないことが確認された場合は失格とする。全ての基礎審査項目を満たしていることが確認された場合、当該入札提案書類について加点審査を行う。

基礎審査対象	基礎審査項目
共通事項	<ul style="list-style-type: none"><li>提出が求められている書類が揃っていること</li><li>入札提案書類全体について、同一事項に対する2通り以上の提案又は提案事項間の齟齬、矛盾等がないこと</li><li>入札提案書類全体について、指定された構成（項目の構成、ページ数制限等）となっていること</li></ul>
全体・事業コンセプトに関する事項	<ul style="list-style-type: none"><li>各様式に対して記載された提案の内容が、要求水準を満たしていること</li></ul>
設計・建設業務に関する事項	<ul style="list-style-type: none"><li>各様式に対して記載された提案の内容が、要求水準を満たしていること</li></ul>
維持管理・運営業務に関する事項	<ul style="list-style-type: none"><li>各様式に対して記載された提案の内容が、要求水準を満たしていること</li></ul>
事業計画に関する事項	<ul style="list-style-type: none"><li>各様式に対して記載された提案の内容が、要求水準を満たしていること</li><li>リスク分担について、入札説明書等で示したリスクの分担方針との齟齬がないこと</li></ul>

## 3 加点審査

### (1) 審査方法

周南地区衛生施設組合新斎場整備運営事業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）は、入札参加者から提案された提案内容について、総合的に審査を行う。

入札価格以外の提案内容については、下記(2)の評価項目に基づき、(3)の得点化方法により内容点を算出する。

### (2) 評価項目及び配点

加点審査における評価項目及び配点については、組合が本事業に期待する事項の必要性又は重要性を勘案して設定したものである。

加算審査における評価項目及び配点

評価項目		配点	
1 全体・事業コンセプトに関する事項 (6点)			
(1)事業コンセプト		①これからの斎場を適切に理解した上で、本事業の目的や施設の基本方針並びに20年に渡る運営期間を踏まえた魅力ある施設像が示され、これを実現するための一貫した事業コンセプトの提案がなされているか	3点
(2)事業実施体制及び働く環境整備		①代表企業、構成員、協力企業の役割(責任分担、連携・協力・補完体制、指揮命令系統等)が明確であり、事業期間にわたり事業を円滑に遂行するための優れた提案がなされているか ②公共施設としての目的を理解し、組合との連携、報告・連絡等について、優れた提案がなされているか ③スタッフの心身の健康に配慮した働きやすい環境について、優れた提案がなされているか	3点
2 設計・建設業務に関する事項 (34点)			
(1)配置計画、動線計画、外構計画	ア 施設配置計画、外部動線計画	①会葬者等の利便性やニーズに配慮した施設配置やアプローチ動線について、優れた提案がなされているか ②会葬者、葬祭業者、職員等の流れを踏まえた安全性・利便性に配慮した適切な歩車分離の提案がなされているか ③霊柩車、会葬者(障がい者を含む)、葬祭業者、職員等の車両動線や駐車場計画について、動線の交錯等に配慮した提案がなされているか	4点
	イ 外構計画、外観	①故人を見送る“神聖な場”を整備することが求められていることを十分に認識し、景観に配慮した優れたデザインの提案がなされているか ②会葬者の快適性に配慮した外構・緑化計画(既存緑地の再整備)について、優れた提案がなされているか	4点
(2)施設整備計画	ア ゾーニング計画、内部動線計画	①会葬者同士が互いに干渉されることがなく、かつ、わかりやすい諸室計画や動線計画について、優れた提案がなされているか ②各部門の各室の配置、形状、規模等について、利便性を考慮した具体的な提案がなされているか ③葬送の流れ、管理部門の集約化、管理動線の確保等、効率的なゾーニングの提案がなされているか	3点
	イ 厳粛性、快適性、機能性	①故人を荘厳かつ厳粛に見送るのに相応しい施設の佇まいを備えた提案がなされているか ②会葬者の心情が少しでも癒されるよう“自然の景”(光、緑、水、眺望など)を取り入れた空間構成について、優れた提案がなされているか ③会葬者等が気兼ねなく心ゆくまで別れを惜しむことができる施設、設備、備品等について、優れた提案がなされているか ④諸室及び各設備の機能性について、適切かつ具体的な提案がなされているか	4点

評価項目			配点
	ウ 施設及び設備のメンテナンス性、更新性能	①火葬炉以外の施設や設備のメンテナンスの容易性・経済性・安全性等を考慮した施設や設備について、経年による取り換えも含めた具体的な提案がなされているか ②塩害対策を要する地域における施設としての耐久性を踏まえた材料の選択や施設保全を考慮した設計について、具体的な提案がなされているか	3点
	エ ユニバーサルデザイン	①高齢者やハンディのある会葬者をはじめ、誰でも利用し易くなるようユニバーサルデザインの導入が図られているか	2点
(3) 火葬炉設備計画	ア 火葬炉の性能、運転操作性、メンテナンス性、更新性等	①主燃焼炉の燃焼効率、再燃焼炉のばい煙・臭気の除去に必要な滞留時間、燃焼温度及び燃焼効率について、効果的な提案がなされているか ②有害物質や臭気の除去について、目標値に関して適切な提案がなされているか ③火葬炉の構造・配置計画について、維持管理等に配慮した効果的な提案がなされているか ④火葬炉機器の仕様や配置について、将来のオーバーホールや他メーカーでの更新を踏まえた適切な提案がなされているか	3点
	イ 火葬炉の安全対策、非常時の対応	①火葬炉運転職員に対する安全対策について、エマージェンシー回路や炉内温度の調整火葬が継続できるシステム等の効果的な提案がなされているか ②停電時の火葬炉制御システムのバックアップ等について、適切な提案がなされているか ③停電等故障時の排気手段について、環境基準を満足するための適切な提案がなされているか	2点
(4) 運営支援設備計画 (予約システムの性能)		①予約受付と施設の運営を効率的に支援するシステムについて、効果的な提案がなされているか ②組合職員の管理や葬祭業者等が利用しやすい予約受付システムについて、効果的な提案がなされているか ③セキュリティ対策について、具体的な提案がなされているか ④システム改修、システム更新等の対応、非常時のバックアップについて、具体的な提案がなされているか	2点
(5) 環境への配慮		①施設のライフサイクルコスト低減を踏まえた環境負荷軽減方策について、具体的な提案がなされているか ②建設工事から施設運営に到る全ての過程において、自然エネルギーの活用をはじめ、できるだけ地球環境への負荷の低減を図るための創意工夫が提案されているか	3点
(6) 防災計画		①外壁、天井、設備等の耐震対策について、適切な提案がなされているか ②災害時における避難経路について、適切な提案がなされているか ③周辺地形等を踏まえて、高潮等の災害を防止する観点から安全面への提案がなされているか ④火葬炉以外の設備においても、大規模災害時に稼働	2点

評価項目		配点	
	する設備について、最低限使用する諸室や使われ方を想定した適切な提案がなされているか		
(7) 施工計画、施工方法、工事期間中の配慮事項	①杭基礎等の撤去も含めた工程管理・工法について、経済性・効率性に配慮した適切かつ具体的な提案がなされているか ②周辺地域への安全性や生活環境、操業環境等への配慮について、具体的な提案がなされているか	2点	
3 維持管理・運営業務に関する事項 (20点)			
(1) 維持管理・運営体制の基本的な考え方と取組体制	①維持管理・運営を適切に行うための実施体制について、配置人数や経験等、具体的かつ効果的な提案がなされているか ②火葬集中時及び火葬需要ピーク時の運営体制について、効果的な提案がなされているか	2点	
(2) 維持管理計画	ア 個別業務(火葬炉以外)の提案	①次の個別業務の実施内容(項目、頻度、水準等)について、良好な施設水準を保つための具体的な提案がなされているか ・建築物保守管理業務 ・建築設備保守管理業務 ・植栽・外構維持管理業務 ・清掃業務 ・環境衛生管理業務 ・備品等管理業務 ・警備業務 ・事業終了時の引継ぎ業務	4点
	イ 火葬炉の維持管理計画	①火葬炉の維持管理の実施内容について、良好な施設水準の確保及び長寿命化のための具体的な提案がなされているか ②排ガス類の目標レベルを維持する具体的な提案がなされているか ③災害時及び非常時について、火葬炉制御システムのバックアップや排ガスへの速やかな対応などの具体的な提案がなされているか	3点
	ウ 施設の長寿命化、長期の修繕計画や引渡し等	①20年という運営期間を踏まえて、予防保全、計画修繕に基づいた点検・保守、修繕計画について、具体的な提案がなされているか ②事業期間終了時に、施設を適切な状態で引き渡すための方策について、具体的な提案がなされているか ③事業期間終了時に、次期管理者に円滑に業務や書類を引き継ぐための具体的な提案がなされているか	2点
(3) 運営計画	ア 個別業務の提案	①次の個別業務の実施内容(項目、頻度、水準等)について、利用者の心情への配慮や利便性向上を踏まえた具体的な提案がなされているか ・予約受付業務 ・利用者受付業務 ・告別業務 ・収骨業務 ・火葬炉運転業務	4点



評価項目			配点
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・待合室関連業務</li> <li>・自販機等運営業務</li> <li>・公金収納代行業務</li> <li>・その他運営上必要な業務</li> </ul>	
	イ ミス・トラブルの未然防止策、サービス向上方策、セルフモニタリングの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>①遺骨取り違い防止など、運営上のミス・トラブルの予防対策について、効果的な提案がなされているか</li> <li>②サービス向上に資する職員教育・研修について、具体的な提案がなされているか</li> <li>③災害時に確実な初動対応が実施できるよう、緊急時の体制、施設利用者の避難誘導體制、職員訓練等について具体的な提案がなされているか</li> <li>④セルフモニタリングの実施に当たり、サービス水準の維持・改善を図るための方針や方法等について、具体的かつ効果的な提案がなされているか</li> <li>⑤利用者の意見や要望を適切に把握するための具体的な提案がなされているか</li> </ul>	2点
	ウ 光熱水費や使用燃料の節約方法の提案	①光熱水費等を組合の負担としていることを踏まえ、光熱水費や使用燃料の削減策について具体的かつ効果的な提案がなされているか	3点
4 事業計画に関する事項 (10点)			
(1)長期収支の安定性	ア 資金調達計画、長期収支計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>①出資計画(資本金額、出資構成)について、適切な提案がなされているか</li> <li>②金融機関による融資について、適切な提案がなされているか</li> <li>③合理的かつ健全な長期収支計画について、適切な提案がなされているか</li> <li>④配当政策について、具体的な提案がなされているか</li> </ul>	2点
	イ 財務の健全性・安定性	<ul style="list-style-type: none"> <li>①資金管理方法について、適切な提案がなされているか</li> <li>②財務モニタリングについて、適切な提案がなされているか</li> <li>③資金不足発生時の対応策について、適切な提案がなされているか</li> </ul>	2点
(2)リスク管理		<ul style="list-style-type: none"> <li>①具体的な事業リスクを抽出した上で、リスク管理体制について具体的な提案がなされているか</li> <li>②事業の特性を踏まえたリスクの認識及び対応策(回避・軽減、保有・移転)について、適切かつ具体的な提案がなされているか</li> <li>③事業の特性を踏まえた保険の付保について、適切な提案がなされているか</li> </ul>	3点
(3)地域経済への貢献		<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域経済への貢献について、次の内容を検討し、具体的な提案がなされているか <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元企業の有無(構成員、協力企業、下請・委託先・資材調達先)</li> <li>・地元雇用(雇用数、雇用条件など)</li> <li>・地元発注予定(期間ごと)</li> </ul> </li> </ul>	3点
合計			70点

### (3) 提案内容の得点化方法

提案内容について、上記（２）の評価項目ごとに得点を付与する。提案内容の評価項目及び評価ポイントは上記（２）に示すとおりとする。

なお、提案内容の評価項目について、下表に示す５段階評価に基づき各項目の評価を行う。

評価	判断基準	得点化方法
A	当該評価項目について特に秀でて優れている	配点×１．００
B	AとCの中間程度	配点×０．７５
C	当該評価項目について優れている	配点×０．５０
D	CとEの中間程度	配点×０．２５
E	当該評価項目について優れていると認められない	配点×０．００

## 4 開札

### (1) 入札価格の確認

開札を行い、入札書に記載された金額が、入札説明書に規定する予定価格の金額の範囲内であることを確認する。開札の結果、入札書に記載された金額が、入札説明書に規定する予定価格の金額を超える場合は失格とする。

### (2) 価格の得点化方法

次の方法により価格点を算定する。

$$\text{価格点} = 30 \text{点} \times (\text{最低入札価格} / \text{入札価格})$$

## 5 総合評価点の算定

内容点と価格点を合計した値を総合評価点とし、当該総合評価点が最も高い提案を行った入札参加者を最優秀提案者として選定する。なお、総合評価点と同点の場合は、内容点が最も高い入札参加者を最優秀提案者とする。内容点も同点の場合は、当該入札参加者によるくじ引きで最優秀提案者を選定する。

$$\text{総合評価点 (100点満点)} = \text{内容点 (70点満点)} + \text{価格点 (30点満点)}$$

## 第3 落札者の決定

組合は、選定委員会の審査結果を踏まえ、落札者を決定する。

落札者が決定した際には、その結果を組合の公式ホームページで公表する。